

再帰性反射塗料 ブライトコート 水性 N/AT タイプ 取扱説明書

I. 特徴

- ◆道路、舗道の表示や安全塗装等屋外の構築物に広く対応した再帰反射性の塗料です。
- ◆揮発性溶剤を含まず、引火や爆発の危険性の無い水性塗料です。
- ◆塗工方法は刷毛塗り、ローラー塗装が出来ます。

II. 使用方法

1. 下地処理

- ① はがれかかった古い塗装やサビ、排ガスなどの汚れは、皮スキ、ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して十分に取り除きます。
- ② 塗る面のゴミや汚れを取り、カビはカビトリ剤で、油分はペイント薄め液で拭いてよく落とします。
- ③ 塗料が付いて困るところは、あらかじめ新聞紙やマスキングテープで覆っておきます。
- ④ つるつるした面は、サンドペーパーで表面を荒してから塗ってください。
- ⑤ 新しいコンクリートやモンタル面に塗装する場合は、施工後 3 週間以上経ってから行い、必ずコンクリートシーラーを塗装してください。なお、コンクリートシーラーの塗装は新設・塗替えのどちらでも必ず行ってください。
- ⑥ 鉄部への塗替えの場合は、十分にサビや旧塗膜を落とし、錆止め塗料を塗ります。
- ⑦ その他の素材については、その素材にあったプライマー、シーラーをご使用してください。

2. 下塗り塗装

- ① 塗装の反射輝度、隠蔽性、接着性を向上させるために「ブライトコート用下塗り剤」を使用して下さい。
- ② 「ブライトコート専用 下塗り剤」は、希釈せずに良くかき混ぜ均一にしてから使用して下さい。塗料の粘度が高くて塗りにくい場合は水で(5%以内)希釈して下さい。夏期、塗装面が高温となり、乾燥が速すぎて塗りにくい場合はさらに少しずつ薄めて調整します。
- ③ 「ブライトコート用下塗り剤」は、常温(20度)で約1時間、夏場の暑いときには30分程度で乾燥します。

3. ブライトコート塗装

- ① 下塗りが十分乾いてから塗装してください。
- ② 塗装作業前には、ヘラや棒などを使用して塗料をよくかき混ぜ均一にしてください。塗装に必要な分の塗料を別容器に取り、5%程度水を加えて希釈し、よくかき混ぜて均一にしてください。塗料の粘度が高くて塗りにくい時は、更に水で少しずつ薄め、調整してください。
- ③ 夏期、塗装面が高温になり、乾燥が速すぎて塗りにくい場合も更に少しずつ薄め調整してください。気温の高い時に塗装する場合は、塗料を乾燥させないように注意してください。
- ④ コーナーや塗りにくい所は先に筋交いハケで塗ります。筋交いハケは水性塗料用の毛足の長いものをお使い下さい。
- ⑤ 広い面積の部分は水性塗料用のローラーハケやスポンジローラーを使用すると塗りやすいです。
- ⑥ スポンジローラーは毛足の短い物を使用し、薄く塗り広げて頂くと均一に仕上がります。
- ⑦ 色や輝度を均一にする為には、塗料は出来るだけ均一に塗してください。
- ⑧ 仕上がりが良くする為には、二度塗りを行い、色ムラの無いよう均一に仕上げてください。
- ⑨ 塗装作業中は、こまめに塗料をかき混ぜてください
- ⑩ マスキングテープを御使用の場合は、塗料が手に付かなくなった後に慎重にはがしてください。

- ⑪ 「ブライトコート(N 又は AT)」は常温(20℃)で約1時間、夏場の暑い時には30分程度で乾燥します。
- ⑫ 塗装面積は、0.5 kg/mを目安に下さい。

4. 上塗り塗装

- ① 「ブライトコートN(又はAT)」が十分乾いてから塗装してください。
- ② ブライトコート用上塗り剤 セラコートPは汚れが付着しにくく、雨で汚れを洗い流す被膜を塗装面に作り出します。屋外への塗装時は、セラコートPをご使用することをお勧めします。
- ③ セラコートPは希釈せずに使用してください。
- ④ セラコートPの塗装後、12時間は雨等に濡れないようにして下さい。

5. 用具の手入れ方法

使用后、塗料が乾かないうちに水やお湯で洗ってください

III. 取扱い上の注意

- ◆塗料が付いても支障が無い服装で作業してください。
- ◆塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に塗して下さい。
- ◆塗装時、多湿で10℃以下の低温環境下では、乾燥状態を充分確認する必要があります。塗装環境が乾燥期間も含め 5℃未満や湿度が85%以上の時の塗装は避けてください。
- ◆希釈時に水を入れすぎると塗膜のタレやムラが起き易くなるので、水の入れすぎに注意してください。
- ◆希釈した試料は使い切ってください。やむをえず塗料を捨てるときは、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般産業廃棄物として処理してください。
- ◆塗料中には、ガラスビーズが入っています。ガラスビーズは沈降しやすいので、ご使用前は良くかき混ぜてください。
- ◆「セラコート P」で上塗りした塗装面は、数年後の塗替え時には必ず塗装を剥がしてから再塗装してください

IV. 保管上の注意

- ◆保存は直射日光の当たらない 5℃以上(推奨20℃)の冷暗所にて、密封して保管してください。
- ◆開封後は、早めに使いきる様にして下さい。
- ◆長期間の保存で塗料の上部に水が溜まったり、下部にガラスビーズが沈降したりする場合がありますが、よくかき混ぜてから使用して頂けば問題はありません。

V. 応急処置

- ◆目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- ◆誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてください。
- ◆蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所であんせいし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- ◆皮膚に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛み又は外観に変化のあるときは、医師の診察を受けてください。

株式会社小松プロセス

〒929-0124 石川県能美市浜町又150-1

TEL:0761-55-2220

FAX:0761-55-3710

E-Mail:info@komatsuprocess.co.jp

